



第3号

和歌山県立
向陽中・高等学校図書館
2019年
6月14日(金)発行

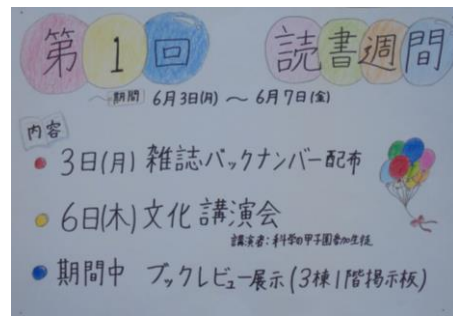
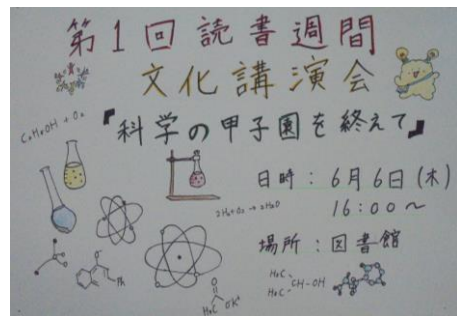
第1回読書週間 報告

雑誌バックナンバー配布

6月3日(月)

第1回読書週間が終わりました。最終日は警報発令で休校となり残念でしたがこの週間中、行事等で図書館に足を運んでくれた皆さん、ありがとうございました。3棟および4棟に掲示してあったブックレビューは、図書館に移動しました。本も一緒に展示してありますので、ぜひ借りてみてくださいね。

当日は1人1冊で配布を開始しました。一番人気はノンノ、次いでニュートンの売れ行きが好調でした。翌日より1人2冊とし、配布を続けていますが、現在わずか数種類の雑誌を残すのみとなりました。もう少し置いておきますので、欲しい雑誌があればぜひこの機会にお持ち帰りください。



↑ 図書委員さん・図書クラブ員さん作成のポスター ↑

文化講演会

6月6日(木)

「科学の甲子園を終えて」 科学の甲子園参加生徒

環境科学科3年生8名の皆さんが「科学の甲子園」についてお話ししてくれました。その内容は筆記競技(数学や理科等6分野の総合問題)と3つの実技競技だそうで、この中から今回は実技競技の2つについて詳しく説明をしてくれました。一つ目は「糖を問う」というもので、未知の5種類の糖を2つの実験によって見分ける課題です。二つ目は「ツール・ド・さいたま」という総合競技で、配布された材料を使って自転車を細いレールの上を前進させる課題です。どちらも大変難しそうなのが伝わってきました。最後に今回経験したことや感想として、全国レベルの高校生と出会い視野が広がったこと、チームで協力することの大切さを学んだことなどを伝えてくれました。



～ブックレビューで紹介されている本～

(この他にもあります)

『マンガでわかる記憶力の鍛え方』

児玉 光雄/著

『本の読み方』で学力は決まる』

川島 隆太/監修

『悪ノ娘 黄のクロアチール』 悪ノP/著

『ボトルネック』 米澤 穂信/著

『辺境メシ』 高野 秀行/著

『人魚姫の椅子』 森 晶彦/著

『ピブリア古書堂の事件手帖』 三上 延/著

『アリス殺し』 小林 泰三/著

『悲劇の少女アンネ』 シュナーベル/著

『心霊探偵入雲』 神永 学/著

『キケン』 『クジラの彼』 有川 浩/著

『斜陽』 太宰 治/著

『ヒトは「いじめ」をやめられない』

中野 信子/著

『恥知らずのパープルヘイズ』

上遠野 浩平/著